

年度末報告書（実行団体）

- 提出日：2022年4月15日
- 事業名：沖縄シングルマザーの活躍推進基盤構築事業
- 資金分配団体：公益財団法人オリオンビール奨学財団
- 実行団体：公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会

* 報告対象期間：2021年10月～2022年3月末

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
Ready 支援 データアナリスト育成講座説明会	① 説明会実施回数	・ 転職を検討しているシングルマザーに広く認知され多くの人が参加している状態 ・ 説明会参加者が受講を希望する	講座開始時	・ 各クール毎に説明会を開催 ・ 各市町村母子会にもチラシを配布し、周知を図る 第1回目（5月22日） ・ 受講対象者 14名 ・ 支援者 14名 計 28名	① 2
	② 参加人数				② 2
	③ 参加した経緯の調査実施				③ 2

				第2回目(11月27日) ・受講対象者 8名 ・第1期生 5名 ・企業 2名 ・市議会議員 2名 ・行政職員 1名 ・マスコミ 5名 計23名 第1回目 ・説明会参加者から8割が受講を希望 第2回目 ・説明会参加者から6割が受講	
講座開始	① 講座実施回数	・計画通りに講座が開催され、参加者のスキルアップに役立つ ・参加者の欠席率が低い ・認定を受ける人の割合	開催～終了時	・予定回数を開催。	① 2
定員	② 受講者人数			・出席率	② 2
・第1クール 10名	③ 継続人数			1期生 8割	③ 2
・第2クール 10名	④ 認定人数			2期生 9割 ・継続人数 1期生 7名 2期生 10名 ・認定については時期に達していない(5月頃)	④ 4

				を予定)	
Community 支援 ・月1回のスクーリングの際、 交流会を開催 ・ひとり親世帯の利用の可能な 制度等の周知や相談窓口の紹介	① 参加者人数	・受講者同士コミュニケーション を取っている ・自分で働く環境を整備している	全受講期 間	・コロナ禍のため、ス クーリング開催が困難 なため、通常講座の際 に、短時間のコミュニ ケーションの時間を設 置（ライン等も利用） ・12月、2月には受講 生だけではなく、地域 のシングルマザーにも 呼びかけ、交流の場を 設けた ・事業や制度等につい てはその都度チラシ等 を配布して周知を図っ た	① 4
	② 受講者同士コミ ュニケーション が図れているか				② 2
	③ 制度の紹介・利用 ができていますか				③ 2
Take off 支援	① 就労意欲	・各クールの参加者が習得したス キルを活かして積極的に就職・転 職に取り組む	講座終了 2か月前	・講座時に終了相談を 行っている。 ・認定については時期 に達していないので、 マッチングはこれから だが、2名は就職が内 定。	① 2
	② 認定後の就職者 数				② 4

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
コロナ禍における事業実施であり制約も多かったが、講座自体は順調に進んでいる。特に1期生は後半に入り、実際のビックデータを活用した分析が始まっており、真剣に課題に取り組む様子が見られる。自宅での課題も与えられているが、ラインを活用して受講生同士教え合いながら進め、コミュニケーションも図ることが出来ている。また、質問も多くなり、日常の買い物の視点等にも変化が見られる。月1回のスクーリング時のコミュニケーションの場を設けることはコロナの影響で難しかったが、講座の前後で十分交流を図ることができ、また、受講生だけではなく、地域のひとり親世帯に呼びかけ、2回は交流の場を設けることが出来た。 また、2期生については、1期生の講座運営の経験を踏まえ、早い段階から習熟度テストを入れ、内容の充実を図っている。
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
スクーリング（職場見学を含む）が厳しかったため、通常の講座時を利用してコミュニケーションを図るよう努めた。 また、1人1テーブルを徹底し密を避け、換気や検温、消毒等の安全面には相当の配慮を行った。

③ 広報に関する報告

シンボルマークの使用状況
<input type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input type="checkbox"/> 報告書に表示している <input type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

広報
<p>1.メディア掲載 (TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)</p> <p>2021年12月8日 沖縄タイムス データアナリスト育成講座説明会</p> <p>2022年1月27日 沖縄タイムス 沖縄から本気で「打倒アマゾン」ビックデータを分析する人材 シングルマザーから育成 所得向上と貧困解消狙う企業</p> <p>2.広報制作物等</p> <p>データアナリスト育成講座 案内用 A4 チラシ 500枚</p> <p>3.報告書等</p> <p>4.イベント開催等 (シンポジウム、フォーラム等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年12月24日クリスマス会「ダンス・コミュニケーションでリフレッシュ」を開催 ・2022年2月27日「親子で学ぼう地域資源 奥武島」を開催

④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由：

2. 内部通報制度は整備されていますか。

はい いいえ

→「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：内部に窓口を設置 外部に窓口を設置 JANPIAの窓口を利用

3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由：

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由：

5. コンプライアンス委員会は定期的を開催されていますか。

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由：

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）

内部監査を実施 外部監査を実施 実施する予定がない
→「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）